

| | | | |
|---|--|------|----------|
| 科目区分 | 基礎分野 | 授業科目 | 社会学 |
| 講師 | 非常勤講師 | 開講年次 | 3年次 第1学期 |
| 単位数(時間) | 1単位(30時間) | | |
| 授業概要 *講師からのメッセージ | 皆さんにとって馴染みのある学校教育や医療・福祉を題材に社会学の視点から分析し、講話します。日々のニュースに関心を持ち、社会の出来事を知るとともに、自分なりの考えを持つようにしましょう。 | | |
| <p>目的：社会的存在としての人間を理解するとともに、多様な社会のなかで幅広いものの見方ができる能力を養う。また、健康や生活に関する援助者としての基本的な姿勢を養う。</p> <p>目標：1. 日々の生活や社会の出来事に関心を持ち、日本や世界が抱えている健康問題、社会問題や教育問題を理解できる 2. 社会における看護という仕事の位置づけが理解できる</p> | | | |
| 回 | 授 業 内 容 | | |
| 1 | 「社会的事実」をとらえる | | |
| 2 | 教育の制度と社会を読み解く | | |
| 3 | 学校教育制度の歴史社会学 | | |
| 4 | 近代社会と学校教育制度の成立 | | |
| 5 | 近代学校教育制度の構造と機能 | | |
| 6 | 教育と社会の学校化 | | |
| 7 | 教育の機会均等の理念とその逆説 | | |
| 8 | 学歴と「日本的進路指導」の社会学 | | |
| 9 | 少子高齢化と福祉国家 | | |
| 10 | 現代社会の貧困と格差 | | |
| 11 | 社会のなかのジェンダー規範 | | |
| 12 | 近代社会と「医療」の社会学 | | |
| 13 | ケアと感情労働の社会学 | | |
| 14 | 地域のなかの医療と福祉 | | |
| 15 | 試験レポート | | |
| 授業方法 | 講義・グループワーク | | |
| 評価方法 | ①第15講で行う試験レポート(70%)と、②出席状況とグループワークの取組状況(30%)を総合的に判断して評価します。試験レポート(持ち込み可)では、本講義で取り上げたトピックをもとに各自で自由にテーマを設定し、あなた自身の考えを執筆して頂きます。講義で話した内容を転記するのではなく、この講義を通してあなた自身が考えたことを書き紡いでください。A4×両面1枚のレポート用紙です。 | | |
| テキスト | 特に指定しない。 参考図書：阪井俊文/濱野健/須藤廣編著(2022)『看護を学ぶ人のための社会学』明石書店 | | |
| 備考 | | | |